



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 マツダ株式会社

コード番号 7261 URL <http://www.mazda.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小飼 雅道

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部副本部長兼経理部長 (氏名) 前田 真二

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

TEL 082-282-1111

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,453,865	15.9	103,976	40.6	107,074	195.0	93,310	273.4
26年3月期第2四半期	1,254,317	22.6	73,962	544.5	36,295	—	24,986	335.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 97,344百万円 (95.3%) 26年3月期第2四半期 49,849百万円 (455.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	156.08	—
26年3月期第2四半期	41.79	—

※平成26年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,343,200	773,968	32.3
26年3月期	2,246,036	676,837	29.4

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 756,667百万円 26年3月期 660,722百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成27年3月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、平成26年8月1日付で実施した株式併合を考慮した金額を記載しております。

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,930,000	8.8	210,000	15.3	210,000	49.3	160,000	17.9	267.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成27年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、平成26年8月1日付で実施した株式併合を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	599,875,479 株	26年3月期	599,875,479 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	2,053,707 株	26年3月期	2,048,249 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	597,825,103 株	26年3月期2Q	597,831,449 株
----------	---------------	----------	---------------

※平成26年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結会計期間	
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
4. 補足情報	13
生産及び販売の状況	13
※ 参考資料 平成27年3月期 第2四半期 決算参考資料(連結)	

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、新世代技術「SKYACTIV TECHNOLOGY（スカイアクティブ テクノロジー）」（以下「SKYACTIV技術」という。）搭載車の販売拡大をグローバルで推進し、マツダらしい魅力ある商品とサービスの提供を通じ、お客様満足度の最大化に努めることで、台数成長と同時に正価販売の実現による収益構造の改善に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日）のグローバル販売台数は、新型「マツダ アクセラ（海外名：Mazda3）」や引き続き好調な販売を維持する「マツダ CX-5」などの「SKYACTIV技術」搭載車がグローバルで販売に貢献したことにより、前年同期比6.0%増の669千台となりました。

市場別の販売台数は、日本は、消費税影響等により前年同期比18.2%減の90千台となりましたが、本年9月に導入した新型「マツダ デミオ（海外名：Mazda2）」は、「2014-2015日本カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞するなど高い評価をいただいております、受注は好調な立ち上がりとなっております。北米は、米国での販売が、新型「Mazda3」の寄与に加え、「CX-5」と「Mazda6（日本名：マツダ アテンザ）」が引き続き好調な販売を維持したことなどにより、前年同期比13.6%増の226千台となりました。メキシコでは第2四半期連結累計期間の販売が過去最高を記録しています。欧州は、新型「Mazda3」が販売を牽引し、主要国であるドイツ、英国では市場の伸びを大きく上回るなど、前年同期比18.4%増の114千台となりました。中国は、好調な「CX-5」に加え、新型「Mazda3」の販売の増加により、前年同期比18.8%増の94千台となりました。その他の市場は、タイにおける需要減少の影響等により、前年同期比1.1%減の145千台となりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は、「SKYACTIV技術」搭載車のグローバルでの販売拡大により、14,539億円（前年同期比1,995億円増、15.9%増）となりました。営業利益は、台数・車種構成の改善やモノ造り革新による継続的なコスト改善等により、1,040億円（前年同期比300億円増、40.6%増）となり、経常利益は1,071億円（前年同期比708億円増、195.0%増）、四半期純利益は933億円（前年同期比683億円増、273.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

日本では、売上高が11,926億円（前年同期比1,417億円増、13.5%増）、利益（セグメント別営業利益）は757億円（前年同期比71億円増、10.4%増）となりました。北米は売上高が5,703億円（前年同期比1,905億円増、50.2%増）、利益は148億円（前年同期は25億円の損失）、欧州は売上高が3,197億円（前年同期比794億円増、33.0%増）、利益は63億円（前年同期比24億円増、62.8%増）、その他の地域は売上高が2,225億円（前年同期比169億円増、8.2%増）、利益は84億円（前年同期比60億円増、254.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より972億円増加し、2兆3,432億円となり、負債合計は、前連結会計年度末とほぼ同額の1兆5,692億円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末より32億円減少し、7,395億円となり、有利子負債から現金及び現金同等物の四半期末残高を除いた純有利子負債は、前連結会計年度末より123億円減少の2,507億円となりました。純有利子負債自己資本比率は、前連結会計年度末より6.7ポイント改善し、33.1%（劣後特約付ローンの資本性考慮後27.2%）となりました。

純資産は、前連結会計年度末より971億円増加し、7,740億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より2.9ポイント増加し、32.3%（劣後特約付ローンの資本性考慮後33.8%）となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より90億円増加し、4,888億円となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1,070億円等により、826億円の増加（前年同期は77億円の増加）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出582億円等により、632億円の減少（前年同期は492億円の減少）となりました。これらの結果、連結フリー・キャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計）は、194億円の増加（前年同期は415億円の減少）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済等により132億円の減少（前年同期は136億円の減少）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成26年7月31日に公表しました通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

## 連結業績の見通し

	通 期	
		前期比
売上高	29,300 億円 (	8.8%)
営業利益	2,100 億円 (	15.3%)
経常利益	2,100 億円 (	49.3%)
当期純利益	1,600 億円 (	17.9%)
為替レート前提	: 1米ドル 102円、1ユーロ 137円	
(下半期	: 1米ドル 100円、1ユーロ 135円)	

## グローバル販売台数の見通し

	通 期	
		前期比
日 本	225 千台 (	△7.6%)
北 米	440 千台 (	12.7%)
欧 州	230 千台 (	11.3%)
中 国	225 千台 (	14.5%)
そ の 他	300 千台 (	2.2%)
合計	1,420 千台 (	6.7%)

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しで、リスクや不確実性を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート等が含まれます。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を、主として、割引率決定の基礎となる債券の期間について退職給付の見込支払日までの平均期間とする方法から退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が221百万円増加、退職給付に係る負債が2,861百万円減少し、利益剰余金が2,841百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ315百万円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	328,154	351,078
受取手形及び売掛金	180,544	187,912
有価証券	152,738	138,857
たな卸資産	323,677	350,319
その他	148,262	172,673
貸倒引当金	△848	△764
流動資産合計	1,132,527	1,200,075
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	155,386	156,936
機械装置及び運搬具（純額）	197,356	209,845
土地	411,886	414,552
リース資産（純額）	4,291	3,964
その他（純額）	97,038	106,312
有形固定資産合計	865,957	891,609
無形固定資産	22,826	25,088
投資その他の資産		
投資有価証券	148,352	156,608
退職給付に係る資産	2,046	1,891
その他	77,517	71,130
貸倒引当金	△2,940	△2,952
投資損失引当金	△249	△249
投資その他の資産合計	224,726	226,428
固定資産合計	1,113,509	1,143,125
資産合計	2,246,036	2,343,200

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	331,678	331,830
短期借入金	105,283	111,726
1年内返済予定の長期借入金	87,496	93,711
1年内償還予定の社債	20,100	20,100
リース債務	2,119	1,637
未払法人税等	3,476	9,236
未払費用	155,781	160,362
製品保証引当金	32,080	46,020
その他	74,060	63,340
流動負債合計	812,073	837,962
固定負債		
社債	20,450	40,400
長期借入金	504,446	469,000
リース債務	2,841	2,916
再評価に係る繰延税金負債	75,195	75,190
関係会社事業損失引当金	44,249	37,463
環境対策引当金	1,584	1,590
その他の引当金	270	245
退職給付に係る負債	70,149	63,789
その他	37,942	40,677
固定負債合計	757,126	731,270
負債合計	1,569,199	1,569,232
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	258,957	258,957
資本剰余金	242,649	242,650
利益剰余金	89,424	182,596
自己株式	△2,204	△2,218
株主資本合計	588,826	681,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,152	2,420
繰延ヘッジ損益	△1,223	△976
土地再評価差額金	135,541	135,531
為替換算調整勘定	△55,586	△55,630
退職給付に係る調整累計額	△7,988	△6,663
その他の包括利益累計額合計	71,896	74,682
少数株主持分	16,115	17,301
純資産合計	676,837	773,968
負債純資産合計	2,246,036	2,343,200

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,254,317	1,453,865
売上原価	936,518	1,064,743
売上総利益	317,799	389,122
販売費及び一般管理費	243,837	285,146
営業利益	73,962	103,976
営業外収益		
受取利息	1,164	1,678
持分法による投資利益	1,454	7,365
その他	4,195	5,357
営業外収益合計	6,813	14,400
営業外費用		
支払利息	6,267	6,843
為替差損	35,444	930
その他	2,769	3,529
営業外費用合計	44,480	11,302
経常利益	36,295	107,074
特別利益		
固定資産売却益	44	103
関係会社事業損失引当金戻入額	-	3,094
補助金収入	224	-
その他	6	-
特別利益合計	274	3,197
特別損失		
固定資産除売却損	1,995	1,997
減損損失	651	359
関係会社事業損失	-	811
その他	5	107
特別損失合計	2,651	3,274
税金等調整前四半期純利益	33,918	106,997
法人税、住民税及び事業税	5,987	12,142
法人税等調整額	3,522	1,042
法人税等合計	9,509	13,184
少数株主損益調整前四半期純利益	24,409	93,813
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△577	503
四半期純利益	24,986	93,310



## 四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	24,409	93,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	147	1,263
繰延ヘッジ損益	12,896	253
為替換算調整勘定	649	1,164
在外子会社年金調整額	△202	-
退職給付に係る調整額	-	1,362
持分法適用会社に対する持分相当額	11,950	△511
その他の包括利益合計	25,440	3,531
四半期包括利益	49,849	97,344
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,764	96,106
少数株主に係る四半期包括利益	85	1,238

第2四半期連結会計期間  
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	638,466	748,226
売上原価	476,425	548,355
売上総利益	162,041	199,871
販売費及び一般管理費	124,594	152,277
営業利益	37,447	47,594
営業外収益		
受取利息	505	961
持分法による投資利益	854	4,869
為替差益	-	1,744
その他	2,341	2,899
営業外収益合計	3,700	10,473
営業外費用		
支払利息	3,040	3,346
為替差損	8,287	-
その他	1,921	2,221
営業外費用合計	13,248	5,567
経常利益	27,899	52,500
特別利益		
固定資産売却益	20	57
関係会社事業損失引当金戻入額	-	3,067
特別利益合計	20	3,124
特別損失		
固定資産除売却損	1,528	946
減損損失	622	335
関係会社事業損失	-	46
その他	5	107
特別損失合計	2,155	1,434
税金等調整前四半期純利益	25,764	54,190
法人税、住民税及び事業税	2,675	5,463
法人税等調整額	3,918	3,459
法人税等合計	6,593	8,922
少数株主損益調整前四半期純利益	19,171	45,268
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△357	849
四半期純利益	19,528	44,419

## 四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	19,171	45,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	174	880
繰延ヘッジ損益	2,143	△460
為替換算調整勘定	1,070	1,588
在外子会社年金調整額	36	-
退職給付に係る調整額	-	558
持分法適用会社に対する持分相当額	2,286	2,197
その他の包括利益合計	5,709	4,763
四半期包括利益	24,880	50,031
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,358	48,225
少数株主に係る四半期包括利益	△478	1,806

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	33,918	106,997
減価償却費	26,813	32,155
減損損失	651	359
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△401	△65
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△399	13,940
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2,032	-
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	291	△6,786
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	-	△4,974
受取利息及び受取配当金	△1,389	△1,993
支払利息	6,267	6,843
持分法による投資損益 (△は益)	△1,454	△7,365
有形固定資産除売却損益 (△は益)	1,951	1,894
売上債権の増減額 (△は増加)	17,083	△4,919
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△27,676	△22,141
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,619	△802
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△8,160	1,178
その他	△22,904	△22,318
小計	20,940	92,003
利息及び配当金の受取額	1,804	2,608
利息の支払額	△6,472	△6,981
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△8,572	△5,051
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,700	82,579
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△1,508	△549
投資有価証券の売却及び償還による収入	58	62
有形固定資産の取得による支出	△44,306	△58,241
有形固定資産の売却による収入	388	623
無形固定資産の取得による支出	△3,181	△5,305
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△7	△5
長期貸付けによる支出	△537	△501
長期貸付金の回収による収入	111	740
その他	△196	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,178	△63,190

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6,572	7,070
長期借入れによる収入	28,581	15,974
長期借入金の返済による支出	△24,470	△51,803
社債の発行による収入	-	19,913
社債の償還による支出	△10,050	△50
リース債務の返済による支出	△1,440	△1,331
少数株主からの払込みによる収入	356	-
配当金の支払額	-	△2,989
少数株主への配当金の支払額	△24	-
自己株式の純増減額 (△は増加)	△6	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,625	△13,229
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,469	2,876
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△50,634	9,036
現金及び現金同等物の期首残高	444,875	479,754
現金及び現金同等物の四半期末残高	394,241	488,790

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	435,404	378,551	235,675	204,687	1,254,317	-	1,254,317
セグメント間の内部売上高又は振替高	615,514	1,205	4,649	935	622,303	△ 622,303	-
計	1,050,918	379,756	240,324	205,622	1,876,620	△ 622,303	1,254,317
セグメント利益又は損失(△)	68,614	△ 2,529	3,855	2,363	72,303	1,659	73,962

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	437,376	489,887	312,849	213,753	1,453,865	-	1,453,865
セグメント間の内部売上高又は振替高	755,257	80,369	6,846	8,737	851,209	△ 851,209	-
計	1,192,633	570,256	319,695	222,490	2,305,074	△ 851,209	1,453,865
セグメント利益	75,735	14,760	6,275	8,377	105,147	△ 1,171	103,976

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「日本」セグメントに属しております当社及び一部の国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の「日本」セグメントにおけるセグメント利益は315百万円増加しております。

なお、詳細につきましては、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

## 3. 補足情報

## 生産及び販売の状況

## ①生産実績

区 分		前第2四半期連結累計期間 (H25.4.1～H25.9.30)	当第2四半期連結累計期間 (H26.4.1～H26.9.30)	増 減
車 両	日 本	462,941 台	466,230 台	3,289 台
	北 米	0	50,613	50,613
合 計		462,941	516,843	53,902

(注) 生産実績には、連結出荷台数に含まれる以下の持分法適用関連会社の生産車(マツダブランド車)は含まれておりません。

	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間	増 減
オートアライアンス (タイランド)Co.,Ltd.	42,532台	28,524台	△14,008台

## ②販売実績(セグメント別売上高)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (H25.4.1～H25.9.30)	当第2四半期連結累計期間 (H26.4.1～H26.9.30)	増 減
	百万円	百万円	百万円
日 本	435,404	437,376	1,972
北 米	378,551	489,887	111,336
欧 州	235,675	312,849	77,174
そ の 他 の 地 域	204,687	213,753	9,066
合 計	1,254,317	1,453,865	199,548

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

## ③販売実績(製品別売上高)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (H25.4.1～H25.9.30)		当第2四半期連結累計期間 (H26.4.1～H26.9.30)		増 減	
	台 数	金 額	台 数	金 額	台 数	金 額
車 両	524,367 台	1,004,973 百万円	581,582 台	1,180,235 百万円	57,215 台	175,262 百万円
海 外 生 産 用 部 品	—	36,836	—	50,566	—	13,730
部 品	—	107,121	—	113,907	—	6,786
そ の 他	—	105,387	—	109,157	—	3,770
合 計	—	1,254,317	—	1,453,865	—	199,548

## &lt;出荷台数仕向地別内訳&gt;

区 分		前第2四半期連結累計期間 (H25.4.1～H25.9.30)	当第2四半期連結累計期間 (H26.4.1～H26.9.30)	増 減
車 両	日 本	115,719 台	94,336 台	△ 21,383 台
	北 米	178,235	221,158	42,923
	欧 州	84,596	115,067	30,471
	そ の 他 の 地 域	145,817	151,021	5,204
	海 外 計	408,648	487,246	78,598
合 計		524,367	581,582	57,215

平成27年3月期 第2四半期 決算参考資料(連結)

平成26年10月31日

マツダ株式会社

(単位:千台/億円)

(左肩:売上高利益率)		前第2四半期 累計実績 (H25.4~H25.9)		当第2四半期 累計実績 (H26.4~H26.9)		前期実績 (H25.4~H26.3)		平成27年3月期 通期予想 (H26.4~H27.3)				
		第1四半期	第2四半期	第1四半期	第2四半期	前期実績	前期実績	通期予想	通期予想			
売上高	国内	1	3,052	+3.6%	1,232	1,381	2,613	△14.4%	6,557	+11.5%	6,200	△5.4%
	海外	2	9,491	+30.2%	5,824	6,102	11,926	+25.7%	20,365	+25.9%	23,100	+13.4%
	計	3	12,543	+22.6%	7,056	7,483	14,539	+15.9%	26,922	+22.1%	29,300	+8.8%
営業利益		4	740	+544.5%	564	476	1,040	+40.6%	1,821	+237.7%	2,100	+15.3%
経常利益		5	363	-	546	525	1,071	+195.0%	1,407	+325.1%	2,100	+49.3%
税引前四半期(当期)純利益		6	339	+365.9%	528	542	1,070	+215.5%	974	+149.1%	2,000	+105.3%
四半期(当期)純利益		7	250	+335.0%	489	444	933	+273.4%	1,357	+295.6%	1,600	+17.9%
セグメント(所在地)別営業利益												
	日本	8	686		424	333	757		1,735			
	北米	9	△25		42	106	148		13			
	欧州	10	39		28	35	63		85			
	その他の地域	11	24		39	45	84		58			
営業利益変動要因												
	台数・車種構成	12			+220	+161	+381				+600	
	為替	13			+37	+96	+133				+60	
	コスト改善	14			+68	+47	+115				+150	
	販売費用	15			△20	△89	△109				△150	
	その他	16			△106	△114	△220				△381	
	計	17			+199	+101	+300				+279	
為替レート	売上	USドル	18	99		102	104	103	100		102	
		ユーロ		130		140	138	139	134		137	
	入金	USドル	19	88		102	102	102	95		101	
		ユーロ		119		139	138	138	126		137	
設備投資		20	487		220	326	546	1,332		1,500		
減価償却費		21	268		160	162	322	577		700		
研究開発費		22	494		287	263	550	994		1,100		
総資産		23	19,791		22,626		23,432	22,460				
自己資本		24	5,461		7,085		7,567	6,607				
有利子負債残高		25	7,101		7,403		7,395	7,427				
純有利子負債残高		26	3,158		2,636		2,507	2,630				
フリー・キャッシュ・フロー		27	△415		16	178	194	163				
グローバル販売台数	日本	28	111	+0.9%	40	50	90	△18.2%	244	+12.6%	225	△7.6%
	北米	29	199	+9.5%	110	116	226	+13.6%	391	+4.9%	440	+12.7%
	欧州	30	97	+13.5%	56	58	114	+18.4%	207	+20.5%	230	+11.3%
	中国	31	79	△12.2%	44	50	94	+18.8%	196	+12.5%	225	+14.5%
	その他	32	145	△0.3%	69	76	145	△1.1%	293	△2.0%	300	+2.2%
	計	33	631	+3.0%	319	350	669	+6.0%	1,331	+7.8%	1,420	+6.7%
グローバル生産台数	国内	34	463	+12.2%	236	230	466	+0.7%	973	+10.6%	915	△5.9%
	海外	35	140	△19.9%	82	117	199	+41.7%	296	△7.5%		
	計	36	603	+2.7%	318	347	665	+10.2%	1,269	+5.8%		

※グローバル販売台数: マツダブランド名で販売される全世界小売台数であります。

※グローバル生産台数: 国内は国内工場で生産される台数、海外はマツダブランド名で生産される台数であります。(海外は主に、メキシコ、中国、タイで生産)